2. 事業の必要性等〔事業の投資効果〕:今回R3時点(令和3年12月23日時点)

◆費用対効果分析結果

項目		前回評価 (平成28年度)	今回評価 (令和3年度)
目標流量		1,500m ³ /s	1,500m ³ /s
事業費		約126億円	約126億円
整備期間		平成19年から 概ね20年間	平成19年から 概ね20年間
整備内容		<ul style="list-style-type: none"> ・堤防整備 ・河道断面拡大(掘削) ・堤防強化対策 ・危機管理対策(防災ステーション) ・危機管理型ハード対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・堤防整備 ・河道断面拡大(掘削) ・堤防強化対策 ・危機管理対策(防災ステーション) ・危機管理型ハード対策
全事業	便益:B(億円)	7,750.8	13,419.4
	費用:C(億円)	133.5	178.2
	B/C	58.1	75.3
残事業	便益:B(億円)	835.1	378.4
	費用:C(億円)	56.4	38.1
	B/C	14.8	9.9

2. 事業の必要性等〔事業の投資効果〕:今回R3時点(令和4年3月8日)

◆費用対効果分析結果

項目		前回評価 (平成28年度)	今回評価 (令和3年度)
目標流量		1,500m ³ /s	1,500m ³ /s
事業費		約126億円	約126億円
整備期間		平成19年から 概ね20年間	平成19年から 概ね20年間
整備内容		<ul style="list-style-type: none"> ・堤防整備 ・河道断面拡大(掘削) ・堤防強化対策 ・危機管理対策(防災ステーション) ・危機管理型ハード対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・堤防整備 ・河道断面拡大(掘削) ・堤防強化対策 ・危機管理対策(防災ステーション) ・危機管理型ハード対策
全事業	便益:B(億円)	7,750.8	13,416.9
	費用:C(億円)	133.5	178.2
	B/C	58.1	75.3
残事業	便益:B(億円)	835.1	378.3
	費用:C(億円)	56.4	38.1
	B/C	14.8	9.9

※修正箇所を朱書きにて表示

3. 事業の概要【河川整備メニューの内容】(令和3年12月23日時点)

(億円)

項目	残事業
便益 (B1)	377.6 億円
残存価値 (B2)	0.8 億円
総便益 (B=B1+B2)	378.4 億円
建設費 (C1)	29.0 億円
維持管理費 (C2)	9.1 億円
総費用 (C1+C2)	38.1 億円
費用便益比	9.9

3. 事業の概要【河川整備メニューの内容】(令和4年3月8日時点)

(億円)

項目	残事業
便益 (B1)	377.4 億円
残存価値 (B2)	0.9 億円
総便益 (B=B1+B2)	378.3 億円
建設費 (C1)	29.0 億円
維持管理費 (C2)	9.1 億円
総費用 (C1+C2)	38.1 億円
費用便益比	9.9